

小豆種 特性調査マニュアル



(初版)

令和8年8月17日 制定

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構

種苗管理センター

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1	1	1	QL (*) G	生育型	Plant: growth type	生育型	観察 VG 88	1 2	叢生 つる性	bushy climbing	別表参照	

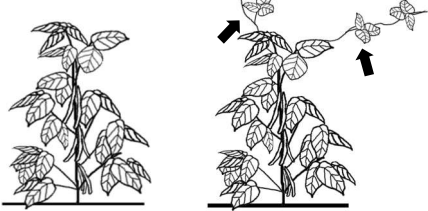
●調査時期

開花期～成熟盛期（さやの 80%が熟したころ）

●調査方法

つるの有無を観察する。UPOV TG では開花期に調査することとなっているが、生育期間全体を通して観察する。

叢生



蔓性ではない小豆が まれに蔓性の様に見
該当する えるものもあるが叢生

つる性



ヤブツルアズキなど、他の植物に
絡まりながら成長していく

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
2	2	2	QN (*) (+)	胚軸のアントシアニンの着色	Hypocotyl: anthocyanin coloration	胚軸のアントシアニンの着色の強弱	観察 VG 10	1 2 3	無又は弱 中 強	absent or weak medium strong	エリモショウズ 斑小粒系-1 黒小豆（岡山）	

●調査時期

初生葉が完全に展開（は種から 2～3 週間後）

●調査方法

ほ場で栽培された、典型的な個体を観察し、標準品種及び図を指標に評価する。

形質 2 胚軸のアントシアニンの着色 Char.2 Hypocotyl: anthocyanin coloration



審査基準より引用

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
3	3		QN (+)	胚軸の長さ	Hypocotyl: length	地際から初生葉節までの長さ	測定 mm MS 10	1 2 3 4 5	短 やや短 中 やや長 長	short short to medium medium medium to long long	きたろまん、 エリモ 167 しゅまり とよみ大納言	

●調査時期

第 1～第 2 本葉展開期（発芽後 1～2 週間後）

●調査方法

（人工気象器）

- 1) セルトレイ等に深度 2cm 程度では種後、覆土して十分に灌水する。
- 2) 土が乾かないようにセルトレイ等の表面を透明なビニールシートで覆い、以下の条件に従って人工気象器内で管理する。
昼 22℃（6:00～22:00）/夜間 15℃（22:00～6:00）
16 時間日長
- 3) は種 3 日後にビニールシートをはがす。土の表面が乾燥していたら灌水する。水をやりすぎると初生葉が腐敗・落葉するので注意する。
- 4) 第 1～第 2 本葉展開期（は種後 15～20 日目）に胚軸の長さ（地際から初生葉節までの長さ）を測定する。

（ほ場）

- 1) 株間 20cm で、深度 3cm 程度に 3 粒まきする。
- 2) 初生葉展開後から本葉展開前の間に株当たり 2 本立てに間引きする。
- 3) 第 1～第 2 本葉展開期（は種後 40 日前後）に胚軸の長さ（地際から初生葉節までの長さ）を測定する。

※必ず培土前に計測する。

※調査後に 1 本立てに間引きする。根傷みを防ぐため、地際からハサミで切断する。

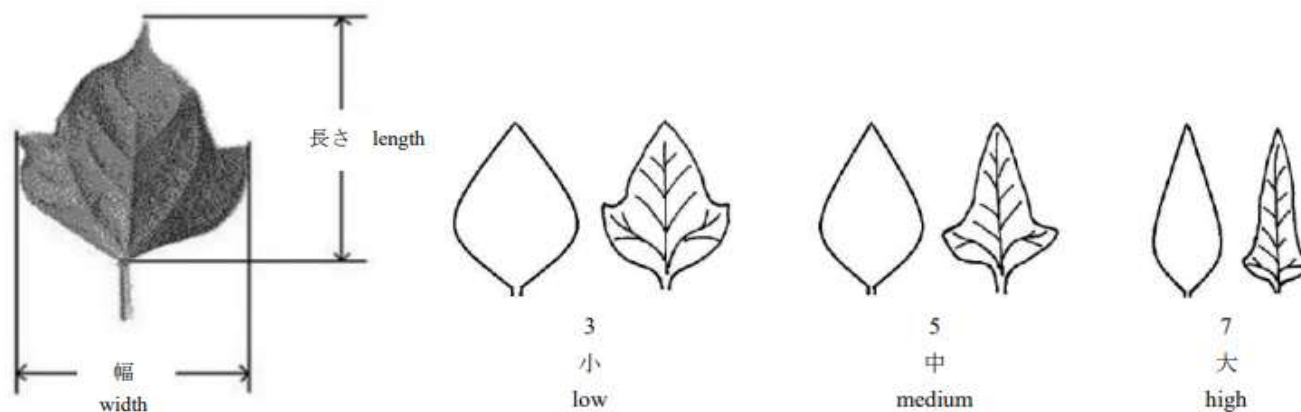
V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
4	4	3	QN (+)	頂小葉の長さ／ 幅	Terminal leaflet: ratio length / width	頂小葉の幅に対する頂小 葉の長さの比	測定 比 MS 65 (a)	3 5 7	小 中 大	low medium high	別表参照	

●調査時期

開花盛期；約 50%が開花（第 5 葉展開期頃）

●調査方法

植物体の上位 1/3 程度からサンプリングし、頂小葉の最大幅・長さを測定し、比を計算する。



審査基準より引用

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
5	5	4	QN (*) (+)	頂小葉の切れ込み	Terminal leaflet: lobing	頂小葉の切れ込みの程度	観察 VG 65 (a)	1 2 3	無又は浅 中 深	absent or shallow medium deep	エリモショウズ 斑小粒系-1 剣先	

●調査時期

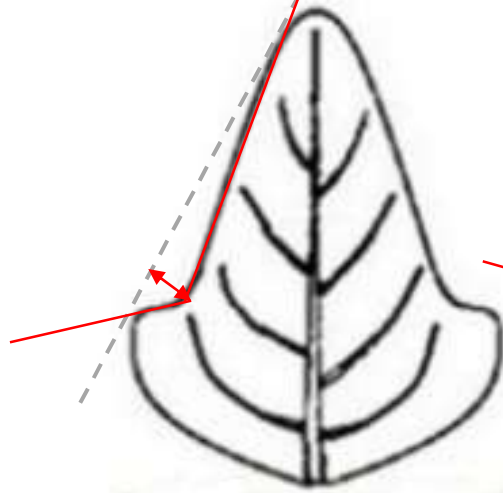
開花盛期；約 50%が開花（第 5 葉展開期頃）

●調査方法

植物体の上位 1/3 程度からサンプリングし、切れ込みの深さと角度を観察する。
標準品種と審査基準の図表を指標に評価する。

形質5 頂小葉の切れ込み

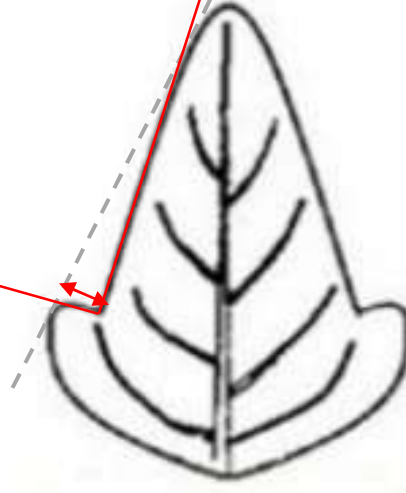
Char.5 Terminal leaflet: lobing



1

無又は浅

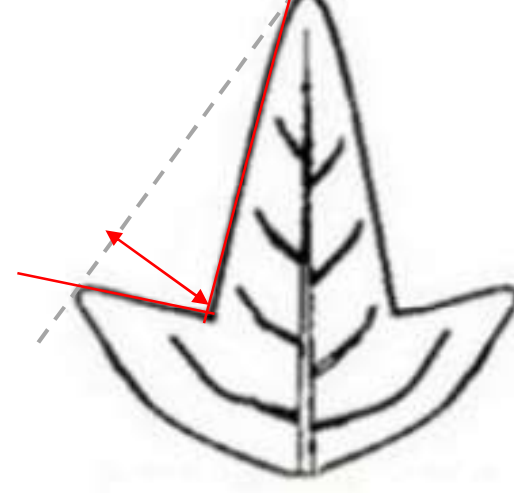
Absent or shallow



2

中

medium



3

深

deep

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
6	6	5	QN (*)	開花期	Time of flowering	少なくとも1花が開花した株が全体の50%に達した時期の早晩	測定 月日 MG	3 5 7	早 中 晩	early medium late	別表参照	

●調査時期

開花盛期；約50%が開花（第5葉展開期頃）

●調査方法

少なくとも1花が開花した株が全体の50%に達した時期の早晩を評価する。

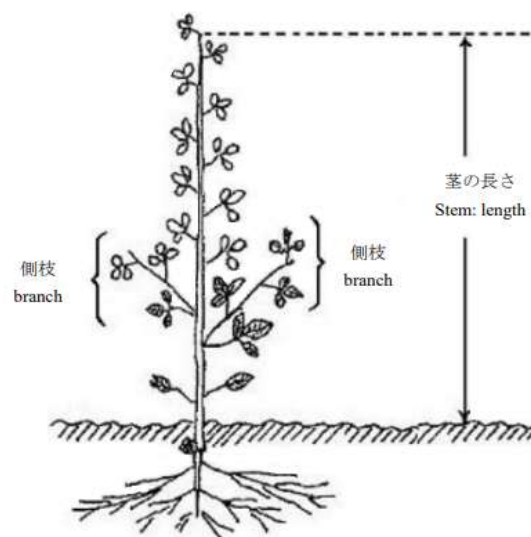
V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
7	7	6	QN (*) (+)	茎の長さ	Stem: length	地際から主茎最上節位までの長さ	測定 cm MS 88	3 5 7	短 中 長	short medium long	別表参照	

●調査時期

約 80%のさやが最終の色を示し、乾燥・硬化したころ（成熟盛期）

●調査方法

地際から先端部までを測定する。



審査基準より引用

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
8	8	7	QN (+)	さやの長さ	Pod: length	Pod: length	測定 cm MS 89 (b)	3 5 7	短 中 長	short medium long	別表参照	

●調査時期

ほぼ全てのさやが最終の色を示し、乾燥・硬化したころ（完熟収穫期）

●調査方法

植物体の中間部における中庸なサンプルを測定する。



審査基準より引用

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
9	9	8	QN (+)	さやの幅	Pod: width	さやの最大幅	測定 mm MS 89 (b)	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	斑小粒系-1 エリモショウズ とよみ大納言	

●調査時期

ほぼ全てのさやが最終の色を示し、乾燥・硬化したころ（完熟収穫期）

●調査方法

植物体の中間部における中庸なサンプルを測定する。

筋（縫合線）の方向などは考慮せず、最大幅を測定する（多くの場合、さやの中央あたりで、筋から筋までが最大幅となる）。



審査基準より引用

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
10	10	9	PQ (*) G	さやの色	Pod: color	さやの色	観察 VG 88 (b)	1 2 3 4	黄白 淡褐 褐 暗褐	yellow white light brown medium brown dark brown	とよみ大納言、 きたほたる エリモショウズ 斑小粒系-1	

●調査時期

約 80%のさやが最終の色を示し、乾燥・硬化したころ（成熟盛期）

●調査方法

植物体の中間部における典型的なさやを評価する。



1
黄白
yellow white



2
淡褐
light brown



3
褐
medium brown



4
暗褐
dark brown

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
11	11	10	QN (*) G	成熟期	Time of maturity	供試個体の 80%のさやが 熟した時期の早晩	測定 月日 MG 88	3 5 7	早 中 晩	early medium late	別表参照	

●調査時期

約 80%のさやが最終の色を示し、乾燥・硬化したころ（成熟盛期）

●調査方法

供試個体の約 80%のさやが最終の色を示し、乾燥・硬化した時期の早晩を評価する。

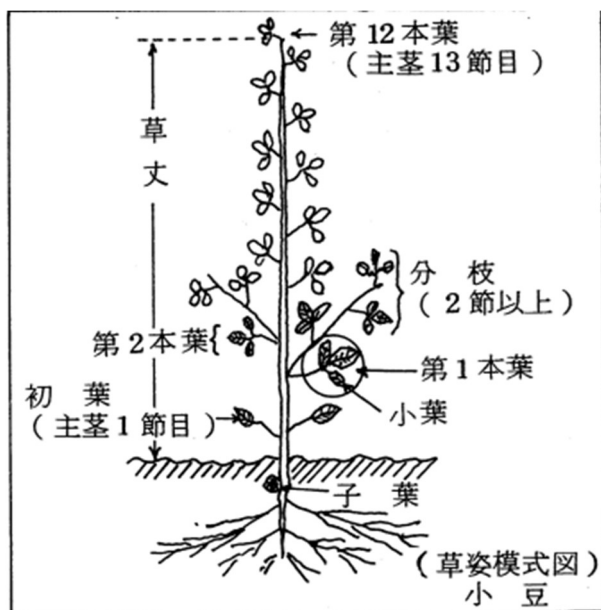
V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
12	12	11	QN	側枝数	Plant: number of branches	2 節以上を有する一次側枝の多少	測定 MS 89	3 5 7	少 中 多	few medium many	別表参照	

●調査時期

ほぼ全てのさやが最終の色を示し、乾燥・硬化したころ（完熟収穫期）

●調査方法

2 節以上を有する一次側枝の数を計測する。花梗は含めない。



審査基準より引用

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
13	13	12	QN	主茎の節数	Stem: number of nodes	初葉節から主茎最上節までの節数	測定 MS 89	3 5 7	少 中 多	few medium many	別表参照	

●調査時期

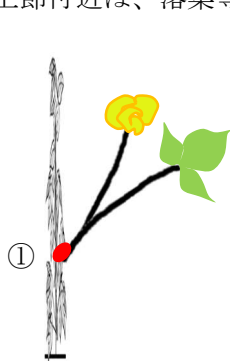
ほぼ全てのさやが最終の色を示し、乾燥・硬化したころ（完熟収穫期）

●調査方法

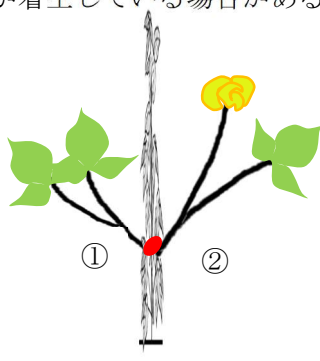
初葉節から主茎最上節までの節数を計測する。

アズキの花は、通常、葉腋から花梗を伸ばして開花する。

主茎最上節付近は、落葉等により、花梗のみが着生している場合がある。



葉脇から花梗が伸びてくるが、
合わせて 1 節として数える。



ほぼ同位置から二つシュートが
出ている場合は、2 節として数
える。



主茎最上節付近は、落葉等により、花
梗のみが着生している場合がある。さ
や（花）がついていれは節として計測
する

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
14	14	13	QN	さや内粒数	Pod: number of seeds	一さや内の粒数	測定 MS 99 (b)	1 2 3 4 5	極少 少 中 多 極多	very few few medium many very many	別表参照	

●調査時期

収穫された生産物（子実）

完熟期に株ごと収穫し、納屋などの風通しのよい雨の当たらない場所に積み重ねて2週間ほど自然乾燥させたあと、調査する。

●調査方法

植物体の中間部における中庸なサンプルを測定する。

明らかに未熟な子実については、測定しない。



V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
15	15	14	QN (*) (+) G	子実の長さ／幅	Seed: ratio length / width	子実の幅に対する子実の 長さの比	測定 比 MS 99	1 3 5	小 中 大	low medium high	別表参照	

●調査時期

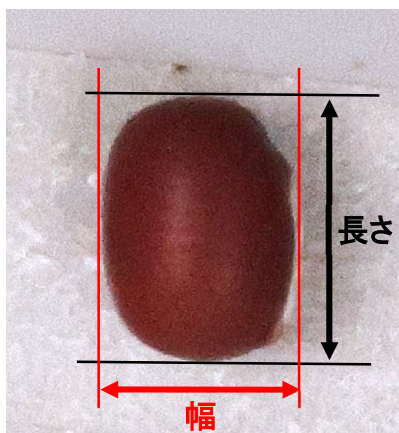
収穫された生産物（子実）

完熟期に株ごと収穫し、納屋などの風通しのよい雨の当たらない場所に積み重ねて2週間ほど自然乾燥させたあと、調査する。

●調査方法

最大長、最大幅を計測して比を計算する。

赤線:幅 黒線:長さ



V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
16	16	15	PQ (*) (+) G	子実の地色	Seed: ground color	子実の地色	観察 VG 99	1 2 3 4 5 6 7 8 9	黄白 緑 淡赤 赤 暗赤 淡褐 黄褐 褐 黒	yellow white green light red medium red dark red light brown yellow brown medium brown black	別表参照	

●調査時期

収穫された生産物（子実）

完熟期に株ごと収穫し、納屋などの風通しのよい雨の当たらない場所に積み重ねて2週間ほど自然乾燥させたあと、調査する。

●調査方法

標準品種および審査基準の図を指標に評価する。

地色とは子実の表面に連続的に分布する色である。それ以外の色は子実を被う色の模様とする。地色は必ずしも子実の表面において最大面積を占める色ではない。子実の熟し具合によって色が変わるため、評価の際は注意する。



1 黄白 2 緑 3 淡赤 4 赤 5 暗赤 6 淡褐 7 黄褐 8 褐 9 黒

yellow white green light red medium red dark red light brown yellow brown medium brown black

図は審査基準より引用

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
17	17	16	PQ	子実の斑紋の色	Seed: over color	子実の斑紋の色	観察 VG 99	1 2 3	無 赤 黒	absent red black	エリモショウズ 斑小粒系-1	

●調査時期

収穫された生産物（子実）
完熟期に株ごと収穫し、納屋などに積み重ねて2週間ほど乾燥させたあと、調査する。

●調査方法

標準品種を指標に評価する。

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
18	18	17	PQ (+)	子実の斑紋の種類	Seed: pattern of over color	子実の斑紋の種類	観察 VG 99	1 2 3	無 まだら 斑点	none blotched mottled	エリモショウズ 斑小粒系-1	

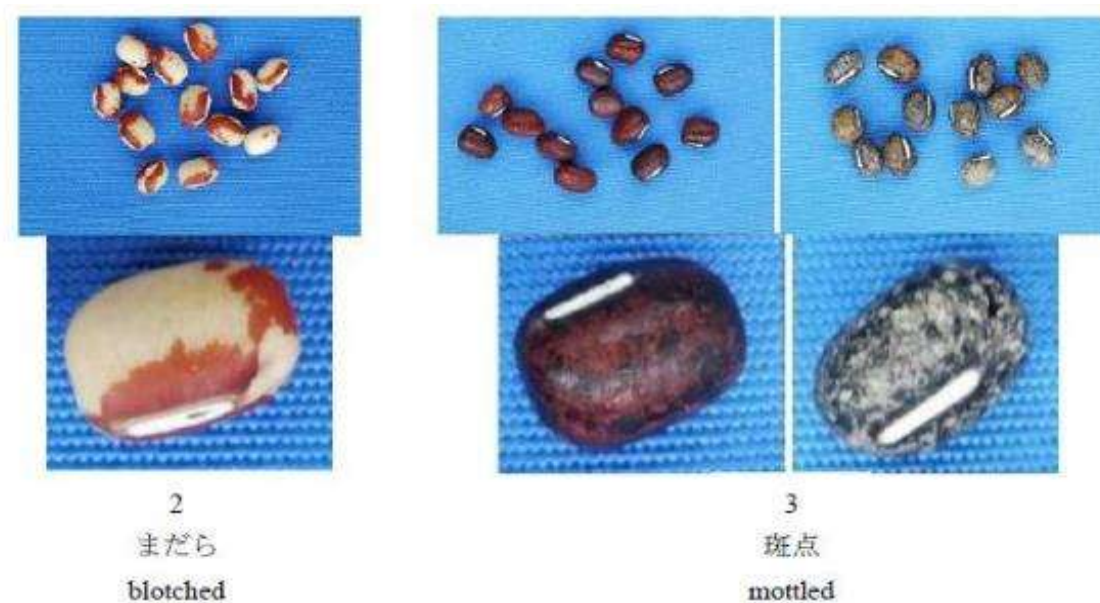
●調査時期

収穫された生産物（子実）

完熟期に株ごと収穫し、納屋などに積み重ねて2週間ほど乾燥させたあと、調査する。

●調査方法

標準品種および審査基準の図を指標に評価する。



審査基準より引用

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
19	19	18	QN (*) (+) G	子実の百粒重	Seed: 100 seed weight	子実 100 粒の重さ	測定 g MG 99	3 5 7	小 中 大	low medium high	別表参照	

●調査時期

収穫された生産物（子実）
完熟期に株ごと収穫し、納屋などに積み重ねて 2 週間ほど乾燥させたあと、調査する。

●調査方法

子実は正常に生育した完熟株から採取する。
百粒重は水分含量 15%の状態 で測定するので、以下の式により調整した値を 100 粒重として用いる。

- (1) 収穫後 100 粒重計測する。(a)
- (2) 乾熱滅菌で 50℃24 時間、シャーレなどに入れて乾燥させる。
- (3) 乾燥後の 100 粒重を測定する (b)。a-b=A、B=b

A = 子実の水分含量（収穫後の 100 粒重(a)－乾燥後の 100 粒重(b)）

B = 子実重量(b)

100 粒重=B × (100－A) / (100－15)

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
20	20		PQ	生態型	Ecological type	感温性、感光性の程度	観察 VG	1 2 3	夏小豆型 中間型 秋小豆型	summer type intermediate type autumn type	エリモショウズ 美甘大納言	

●調査時期

●調査方法

普通栽培において、開花や結実の早晩を、標準品種との比較により評価する。

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
21	21		QL (+)	アズキ落葉病菌 レース 1 抵抗性	Resistance to Cadophora gregata, Race 1	人工接種検定条件下にお けるアズキ落葉病菌レー ス 1 抵抗性の有無	測定 MS	1 9	無 有	absent present	エリモショウズ きたのおとめ、 十育 159 号	選択形質

- 調査時期
は種から約 10 週間後
- 調査方法
- 1) 供試品種は 1 菌株あたり各 5 個体以上×3 反復準備する。
 - 2) 接種菌株は、V8 液体培地中で 25℃の暗所、120 回転/分の条件で約 4 週間培養する（菌株により好適条件が異なるため、適宜変更する）。培養液を吸引濾過し、液体培地を取り除き、菌体を滅菌水で洗浄する。集めた菌体をホモジナイザーやミキサーで細かく粉碎し、10⁷cfu/mL 程度に調整したものを接種源とする。接種源は使用直前に調製する。
 - 3) 培養土に検定種子を播種し、10～14 日間程度（初生葉が完全に展開し、第 1 本葉が抽出する頃まで）育苗する。根を洗浄し培養土を除去した後、接種源が入ったカップに入れ、一晚（約 16 時間）根を浸漬処理する。
 - 4) 培養土に、接種した個体を移植する（子葉位置は地表から 2～3cm 深を目安）。残った接種源は小豆の株元に均一に散布し、高温条件を避け、約 8 週間栽培する。
 - 5) 接種後約 8 週間経過した供試個体の第 1 節と第 2 節の間を切断・観察し、以下の方法で個体ごとに発病程度を調査する。
0：無病 1：外部病徴なし、維管束褐変あり 2：病徴あり（しおれ等） 3：枯死
※第 1 節より上で維管束褐変が無いが、地際と第 1 節の間で維管束褐変がある場合は、「0.5」と評価。
 - 6) 発病程度から、以下の計算式を用いて発病度を計算する。
発病度＝Σ（各発病程度指数×当該個体数）／（3×調査個体数）×100
 - 7) 発病度から以下の基準で抵抗性を判定する。
抵抗性（R）：発病度「10.0」未満 罹病性（S）：発病度「10.0」以上
標準品種 罹病性：エリモショウズ レース 1 抵抗性：きたのおとめ レース 1、2 抵抗性：十育 159 号

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
22	22		QL (+)	アズキ落葉病菌 レース 2 抵抗性	Resistance to Cadophora gregata, Race 2	人工接種検定条件下にお けるアズキ落葉病菌レー ス 2 抵抗性の有無	測定 MS	1 9	無 有	absent present	エリモショウズ 十育 159 号	選択形質

●調査時期
は種から約 10 週間後

●調査方法
形質 21 「アズキ落葉病菌レース 1 抵抗性」に準ずる。

別表 地域別の標準品種

形質 番号	形質	階 級	状態	標準品種		
				寒地	寒冷地	温暖地・暖地
1	生育型	1	叢生	エリモショウズ とよみ大納言 きたろまん	エリモショウズ とよみ大納言 丹波大納言（岡 山）	エリモショウズ 美甘大納言 丹波大納言（岡 山）
		2	つる性	蔓小豆（更別）	蔓小豆（更別）	蔓小豆（更別）
2	胚軸のアントシア ニンの着色	1	無又は弱	エリモショウズ	エリモショウズ	エリモショウズ
		2	中	斑小粒系-1	斑小粒系-1	斑小粒系-1
		3	強	黒小豆（岡山）	黒小豆	黒小豆
3	胚軸の長さ	1	短			
		2	やや短	きたろまん エリモ 167	きたろまん エリモ 167	きたろまん エリモ 167
		3	中	しゅまり	しゅまり	しゅまり
		4	やや長	とよみ大納言	とよみ大納言	とよみ大納言
		5	長			
4	頂小葉の長さ /幅	3	小	きたろまん アカネダイナゴ ン	美甘大納言 アカネダイナゴ ン	きたろまん
		5	中	エリモショウズ	エリモショウズ	エリモショウズ
		7	大	斑小粒系-1	斑小粒系-1	斑小粒系-1
5	頂小葉の切れ込み	1	無又は浅	エリモショウズ	エリモショウズ	エリモショウズ
		2	中	斑小粒系-1	斑小粒系-1	斑小粒系-1
		3	深	剣先	剣先	剣先

形質 番号	形質	階 級	状 態	標準品種		
				寒地	寒冷地	温暖地・暖地
6	開花期	1	極早			
		2	かなり早			
		3	早			エリモショウズ
		4	やや早		岩手大納言	岩手大納言
		5	中	エリモショウズ	紅南部	ときあかり
		6	やや晩	円葉1号		丹波大納言（岡山）
		7	晩	紅南部	黒小豆（岡山） 丹波大納言（岡山）	美甘大納言
		8	かなり晩			
		9	極晩			
7	茎の長さ	3	短	きたろまん	とよみ大納言	岩手大納言
		5	中	しゅまり	ときあかり	丹波大納言（岡山）
		7	長	きたあすか	美甘大納言	丹波町系（岡山）
8	さやの長さ	3	短	斑小粒系-1	斑小粒系-1	斑小粒系-1
		5	中	エリモショウズ	黒小豆（岡山）	とよみ大納言 きたほたる
		7	長		美甘大納言	美甘大納言
9	さやの幅	3	狭	斑小粒系-1	斑小粒系-1	斑小粒系-1
		5	中	エリモショウズ	エリモショウズ	エリモショウズ
		7	広	とよみ大納言	とよみ大納言	とよみ大納言
10	さやの色	1	黄白	とよみ大納言 きたほたる	とよみ大納言 きたほたる	とよみ大納言 きたほたる
		2	淡褐			
		3	褐	エリモショウズ	エリモショウズ	エリモショウズ
		4	暗褐	斑小粒系-1	斑小粒系-1	斑小粒系-1

形質番号	形質	階級	状態	標準品種		
				寒地	寒冷地	温暖地・暖地
11	成熟期	1	極早			
		2	かなり早	斑小粒系-1	斑小粒系-1	斑小粒系-1
		3	早	ちはやひめ	岩手大納言	岩手大納言
		4	やや早	きたろまん	紅南部	エリモショウズ
		5	中	エリモショウズ	とよみ大納言	ときあかり
		6	やや晩	とよみ大納言		とよみ大納言
		7	晩	ほまれ大納言	美甘大納言	丹波大納言（岡山）
		8	かなり晩	円葉1号	丹波大納言（岡山）	
		9	極晩			
12	側枝数	3	少	茶殻早生	きたほたる	きたほたる
		5	中	エリモショウズ	とよみ大納言	岩手大納言
		7	多	とよみ大納言	美甘大納言	美甘大納言
13	主茎の節数	3	少	とよみ大納言	とよみ大納言	とよみ大納言
		5	中	しゅまり	紅南部、 きたほたる	きたほたる
		7	多	紅南部	黒小豆（岡山）	丹波町系（岡山）
14	さや内粒数	1	極少			
		2	少	アカネダイナゴン	アカネダイナゴン	丹波大納言（岡山）
		3	中	エリモショウズ	エリモショウズ	エリモショウズ
		4	多	斑小粒系-1	斑小粒系-1	斑小粒系-1
		5	極多			
15	子実の長さ/幅	1	小	とよみ大納言	とよみ大納言	とよみ大納言
		3	中	エリモショウズ	エリモショウズ	エリモショウズ
		5	大		美甘大納言 丹波大納言（岡山）	美甘大納言 丹波大納言（岡山）

形質 番号	形質	階 級	状 態	標準品種		
				寒地	寒冷地	温暖地・暖地
16	子実の地色	1	黄白	きたほたる	きたほたる	きたほたる
		2	緑			
		3	淡赤	きたあすか	きたあすか	きたあすか
		4	赤	エリモショウズ	エリモショウズ	エリモショウズ
		5	暗赤	アカネダイナゴ ン	アカネダイナゴ ン 丹波大納言（岡 山）	丹波大納言（岡 山）
		6	淡褐			
		7	黄褐			
		8	褐			
		9	黒			
17	子実の斑紋の色	1	無	エリモショウズ	エリモショウズ	エリモショウズ
		2	赤			
		3	黒	斑小粒系-1	斑小粒系-1	斑小粒系-1
18	子実の斑紋の種類	1	無	エリモショウズ	エリモショウズ	エリモショウズ
		2	まだら			
		3	斑点	斑小粒系-1	斑小粒系-1	斑小粒系-1
19	子実の百粒重	1	極小			
		2	かなり小	斑小粒系-1	斑小粒系-1	斑小粒系-1
		3	小	きたほたる		きたほたる
		4	やや小	エリモショウズ	きたほたる	エリモショウズ
		5	中	きたろまん	エリモショウズ	きたろまん
		6	やや大	きたあすか	アカネダイナゴ ン	岩手大納言
		7	大	ほまれ大納言	美甘大納言	丹波大納言（岡 山）
		8	かなり大	とよみ大納言	丹波大納言（岡 山）	丹波町系（岡 山）
		9	極大			

形質 番号	形質	階 級	状 態	標準品種		
				寒地	寒冷地	温暖地・暖地
20	生態型	1	夏小豆型	エリモシヨウズ	エリモシヨウズ	エリモシヨウズ
		2	中間型			
		3	秋小豆型	美甘大納言	美甘大納言	美甘大納言
21	アズキ落葉病菌レ ース 1 抵抗性	1	無	エリモシヨウズ	エリモシヨウズ	エリモシヨウズ
		9	有	きたのおとめ 十育 159 号	きたのおとめ 十育 159 号	きたのおとめ 十育 159 号
22	アズキ落葉病菌レ ース 2 抵抗性	1	無	エリモシヨウズ	エリモシヨウズ	エリモシヨウズ
		9	有	十育 159 号	十育 159 号	十育 159 号